

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために

平戸市立田平東小学校
学校便り

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

No.15

平成29年5月17日(水)

文責：園田

学校教育目標：心豊かに 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

東小学校 さくらの学校 運動会

平成29年5月21日(日) 9時 開会

平成29年度 スローガン

『優勝めざして力強く燃え上がれ 紅と白』

笑顔 輝け! 東っ子!

熱を帯びる応援合戦練習



ある日の昼休み、体育館や音楽室から怒鳴り声? いや、そうではないようです。でも大きな声が聞こえてきます。はてさて、何の声でしょう? トントントン、タンタンタン、おやおや、太鼓の音も聞こえてきました。なんだか歌声も聞こえてきます。「赤組、優勝!」だの「白組、絶対勝つぞ!」だの勇ましい声が聞こえます。そうです、これは応援合戦の練習の声です。赤も白も6年生の団長さんを中心に、5・6年生の応援団がアイデアを出し、創意工夫を重ねた応援合戦をしようと熱心に練習しています。団長さんの力強い声! 残り一週間を切り、いよいよ気持ちも高まってきているようです。今年度の人数は赤組・白組、共に・・・**35億!**・・・いやいや**35人!** 決して大人数ではありません。しかし、応援団を中心に、赤組も白組も、優勝目指し、気持ちを一つにして運動場いっぱいには声を響かせ、体を精一杯使って応援を表現します。

運動会に向けた活動の中で、応援合戦に関わる活動は、子ども達にとって大きな意味と意義のある活動です。特に応援団長を中心とした5・6年生の応援団員にとっては、自分の、自分達の成長の為の学びの宝庫です。

まずはどんな応援にするかを考えます。応援歌はどんな曲にするか。歌詞はどうするか。応援歌やその他の応援の際の応援団の動きとみんなの動きはどうするか。1年生にも分かりやすいものである必要があります。時間配分も考えなければなりません。アイデアを出し合い、工夫して考え、一つ一つを決めていきます。子どもが主体的に活動できる取組なのです。

それが決まっても終わりではありません。応援団自身がまずは歌の歌詞や動きを覚えます。それから、下級生に対し、どのように教えていくのか。当日までの残された練習時間を考えながら取り組む必要があります。

全員が、意欲的で主体的とは限りません。応援団自身が主体性をもち、協力し合い、チームワーク良く進めることが求められます。下級生もなかなか言うことを聞いてくれないかもしれません。威張っているだけでは、思うようには行動してくれません。1年生から6年生までチーム一人一人が「優勝」という目標を意識し、気持ちを一つにして良い応援するにはどうしたらよいのか。自分達はどう動けば、みんなが動き、まとまるのか・・・。試行錯誤しながら、工夫し、困難に負けずに取り組んでいくことが要求されます。まさに、いつも言っていること、**自立の為に自助力をつける。**

「自分で考え、自分で判断し、自分で行動すること、自分で何とかすると考え行動する力」が必要となってくるのです。

思うようにうまくいくこともあるでしょう。でも、なかなか思うようにいかず、歯がゆかったり、くやしかったり、悩んだりすることの方が多いかもしれません。だからこそ、頭と心をフルに働かせ、そこに創意工夫が生まれ、自己を規制する力や他者の事を思い考える力、耐える力、進める力等の力が育ち、伸び、身に付くのです。

学校で取り組む色々な活動は、ただなんとなくやっているものではありません。「こんな子どもに育てよう!」という「目的」をもち、子ども達の力を伸ばし、引き出し、大きく育てるために取り組んでいます。

さあ、どんな工夫やアイデアが見られるでしょうか。当日の応援合戦、ぜひ楽しみにしていてください。

